

日吉が丘小学校 図書館リニューアル

制作:

『明るく、探しやすい、居心地よく』を目指して

Before

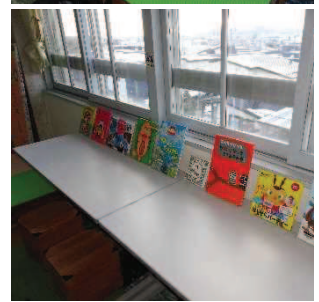


- ・本棚の色が濃い茶色のため、全体的に暗い。
- ・壁が汚れていて、清潔感が無い。
- ・本が隙間無く入り、古い本や背表紙が色あせている本が多いため、新しい本を入れると埋もれてしまい、児童の目に留まりづらい。
- ・本を読むための場所がテーブル席のみで、ゆったりとくつろげる場所が無い。

After

明るくなりました!

夏休み中、汚れていた壁や本棚を教職員がペンキで白く塗りました。図書館全体が明るくなり、清潔感が出ました。



探しやすくなりました!

古い本や傷んでいる本を約1000冊、除架して図書準備室に移しました。図書館の本棚に並ぶ本は、背表紙が色鮮やかで見やすいものばかりになったので、読みたい本を探しやすくなりました。

また、本棚にゆとりができたことで、本を面出して置けるようになり、おすすめの本が児童の目に留まりやすくなりました。

さらに、使われていなかった古いロッカーを本棚として再利用して、本の収納量を増やしました。低学年に人気の「かいけつゾロリシリーズ」やアニメ絵本などをまとめて置けるようになりました。

居心地がよくなりました!

テーブルを減らして、空いたスペースに小上がりを作りました。小上がりでは、大型絵本を読めるようになりました。

窓際の席では、ぽかぽかした日差しを感じながら、本を楽しむことができます。

本棚の側にある木のブロックは、好きな場所に動かして、座ることができます。

テーブル席の他に本が読める場所を増やしたことで、お気に入りの場所できつろげるようになりました。